

☆「完全マスター古典文法」11ページ 確認問題解答

かきつばた（名詞）いと（副詞）おもしろく（形容詞）咲き（動詞）たり（助動詞）。

☆「児のそら寝」を品詞分解すると、次のようになります。

今（名詞）は（助詞）昔（名詞）、比叡の山（名詞）に（助詞）児（名詞）あり（動詞）けり（助動詞）。僧たち（名詞）、宵（名詞）の（助詞）つれづれ（名詞）に（助詞）、「いざ（感動詞）、かいもちひ（名詞）せ（動詞）む（助動詞）」と（助詞）言ひ（動詞）ける（助動詞）を（助詞）、こ（名詞）の（助詞）児（名詞）、心寄せ（名詞）に（助詞）聞き（動詞）けり（助動詞）。さりとて（接続詞）、し出ださ（動詞）む（助動詞）を（助詞）待ち（動詞）て（助詞）寝（動詞）ざら（助動詞）む（助動詞）も（助詞）わろかり（形容詞）な（助動詞）む（助動詞）と（助詞）思ひ（動詞）て（助詞）、片方（名詞）に（助詞）寄り（動詞）て（助詞）、寝（動詞）たる（助動詞）よし（名詞）にて（助詞）、出で来る（動詞）を（助詞）待ち（動詞）ける（助動詞）に（助詞）、すでに（副詞）し出だし（動詞）たる（助動詞）さま（名詞）にて（助詞）、ひしめき合ひ（動詞）たり（助動詞）。

こ（名詞）の（助詞）児（名詞）、さだめて（副詞）おどろかさ（動詞）むず（助動詞）らむ（助動詞）と（助詞）、待ち（動詞）たる（助動詞）に（助詞）、僧（名詞）の（助詞）、「もの申し（動詞）さぶらは（動詞）む（助動詞）。おどろか（動詞）せ（助動詞）たまへ（動詞）」と（助詞）言ふ（動詞）を（助詞）、うれし（形容詞）と（助詞）は（助詞）思へ（動詞）ども（助詞）、ただ（副詞）一度（名詞）に（助詞）いらへ（動詞）む（助動詞）も（助詞）、待ち（動詞）ける（助動詞）か（助詞）と（助詞）も（助詞）ぞ（助詞）思ふ（動詞）と（助詞）て（助詞）、いま（副詞）一声（名詞）呼ば（動詞）れ（助動詞）て（助詞）いらへ（動詞）む（助動詞）と（助詞）、念じ（動詞）て（助詞）寝（動詞）たる（助動詞）ほど（名詞）に（助動詞）、「や（感動詞）、な（副詞）起こし（動詞）たてまつり（動詞）そ（助詞）。をさなき（形容詞）人（名詞）は（助詞）、寝入り（動詞）たまひ（動詞）に（助動詞）けり（助動詞）」と（助詞）言ふ（動詞）声（名詞）の（助詞）し（動詞）けれ（助動詞）ば（助詞）、あな（感動詞）、わびし（形容詞）と（助詞）思ひ（動詞）て（助詞）、いま（副詞）一度（名詞）起こ（動詞）かし（助詞）と（助詞）、思ひ寝（名詞）に（助詞）聞け（動詞）ば（助詞）、ひしひしと（副詞）、ただ（副詞）

食ひ（動詞）に（助詞）食ふ（動詞）音（名詞）の（助詞）し（動詞）けれ（助動詞）ば（助詞）、すべなく（形容詞）て（助詞）、無期（名詞）の（助詞）のち（名詞）に（助詞）、「えい（感動詞）。」と（助詞）いらへ（動詞）たり（助動詞）けれ（助動詞）ば（助詞）、僧たち（名詞）笑ふ（動詞）こと（名詞）限りなし（形容詞）。

いかがだったでしょうか。まだまだ、習っていないことも多く、いきなり正確にすべてを品詞分解するのは不可能だとは思いますが、なんとなく品詞分解とはどういうものかについて理解できたでしょうか。品詞分解は正確な現代語訳をするうえで欠かせない作業です。正確に品詞分解できるように、これから練習を重ねよう。

☆それでは、これまでの学習内容を踏まえて次の問題に取り組んでください。（解答は次回掲載）

【一】 次の文に「一（横線）」を書き込み、文節に分けよ。

- ① むすめは、さらに聞かず。（娘は、まったく聞き入れない）
- ② 人々の、花、蝶やとめづるこそ、はかなくあやしけれ。
（人々が、花だ、蝶とかわいがるのは、あさはかで奇妙なことだ。）
- ③ 限りなくなしと思ひて、河内へも行かずなりにけり。
（この上なくいいと思って、河内へも行かなくなってしまった。）

〈ポイント〉

- ・ことばとことばの間に「ネ」を入れて区切ってみる。
- ・文節の中に、自立語は必ず一つしかない（＝複数存在しない）。付属語はあつたりなかったり（ある場合も一つの場合もあれば、複数ある場合があります）

【二】 次の文に「一（横線）」を書き込み、単語に分けよ。

- ① 昔、紀有常といふ人ありけり。（昔紀有常という人がいた。）
- ② 京へ帰るに女兒のなきのみぞ、悲しび恋ふる。
（京へ帰るのに娘がいなくて、恋い悲しむ。）
- ③ 野山にまじりて、竹を取りつつ、よろづのことに使ひけり。
（野山に分け入って、竹を取っては、いろいろなことに使っていた。）

【三】 次の文を単語に分けて、自立語と付属語に分類し、それぞれ答えよ。

- ① うつくしきもの、瓜に書いたる稚児の顔。
（かわいらしいもの、瓜に書いてある子どもの顔。）

自立語「

付属語「

- ② 三河の国、八橋といふ所に至りぬ。

（三河の国、八橋という場所に着いた。）

自立語「

付属語「

〈ポイント〉

- ・自立語＝それだけで意味がわかる言葉。
- ・付属語＝それだけでは意味がわからない言葉。